■ 保管方法

- ○直射日光、紫外線の当たらない風通しのよい涼しい場所で保管してください。
- ○直射日光に曝される車の中などの高温となる場所に本製品を放置しないでください。変形や損傷の原因に なります。
- ○火のそばや暖房器具のそばなどの高温(35℃以上)になる所に置かないでください。変形や損傷の原因に なります。
- ○本製品の上に物を載せたり荷重しないでください。また化学薬品類や刃物や鋭利物(アイゼン、ピッケル 等)と接触させないでください。変形や損傷の原因になります。

■ 耐用年数

○本製品の強度は通常の使用においてもその時間経過によって低下します。使用状況にもよりますが、通常 のご使用、お手入れ、保管をされた場合は最初の使用から3年間が目安です。使用頻度が高い場合はさら に短くなりますので早めの買い替えをお奨めします。

また、次の要因はさらに本製品の劣化を早めます。

プラスティック製部分 通常の使用・化学薬品との接触・熱による影響・大きな衝撃・不適切な保 管方法またはお手入れ

繊維製部分 通常の使用・ロープバーン(ロープによる過度の摩擦)・化学薬品との接触・高温下で の使用・長期間の紫外線の曝露・摩滅・切断など・不適切な保管方法またはお手入れ

■ 廃棄方法

○本製品を使用しなくなった場合は、以後使用されることが無いようにストラップを切るなどして廃棄してください。

○廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買 い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無僧で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきまし ては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- ○本製品の誤った使用方法によるもの
- ○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- ○乱暴な取り扱いによるもの
- ○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理できる場合はご要望により有僧にて修理させていただきます。

■ 仕様

番:1124497

名:アルパインヘルメット #250

サイズ: フリー(54~62cm)

材: (アウターシェル)ポリカーボネート、(インナーシェル)ポリスチレン、(インナーパッド)ポリエステル

量:250g

原産国:イタリア

証: EN 12492 ヨーロッパ規格の登山用ヘルメットの安全基準の試験方法に適合しています。

国際山岳連盟が定めた安全基準の試験方法に適合しています。

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

mont-bell

取扱説明書

アルパインヘルメット #250

ALPINE HELMET #250

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書 |といいます)は本 製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法を ご確認ください。

ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システム全体を 解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。 なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせくだ さい。本説明書は大切に保管してください。

■ 特徴

本製品は安全基準を満たしながらも軽量で、13か所のベンチレーションによる通気性の高い登山用のヘル メットです。幅が広く、日本人の頭部の形状にも合わせやすくなっています。

■ 各部の名称



★ 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- ■登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を 行なっていても傷害や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任におい て登山、クライミングを行なってください。(株)モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や傷害、死 亡事故に対していかなる責任をも負いません。
- ■本製品はヨーロッパ規格(EN12492)、UIAA 規格の登山専用へルメットの安全基準に適合した登山、クラ イミング専用ヘルメットです。その他の用途(バイク、自転車、スキー、カヌーなど)には使用しないでください。
- ■本製品は上記の安全基準に適合していますが、いかなる事故や転倒に対しても永久的に機能性、安全性を 発揮するものではありません。

巻8 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。 軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- ■頭に合ったサイズのヘルメットを使用してください。サイズが合っていないと本来の性能が発揮できないおそ れがあります。
- ■使用方法をご覧のうえ、頭に合わせてサイズを正しく調整してください。正しく調整しないと本来の性能が発 揮できないおそれがあります。
- ■あごひもは必ずしっかり締めて正しくかぶってください。あごひものバックルをとめなかったり、締め方がゆるい と転倒の際に脱げて頭を守ることができません。
- ■フィッティング(調節)を目的とした詰め物をしないでください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。
- ■ヘルメット本体が低温(-20℃以下)や高温(35℃以上)となった状態では本来の性能が発揮できないおそれ があります。
- ■本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、充分に保護能力が発揮できないおそ れがあります。
- ■本製品への装飾などは避けてください。ステッカー、マーカーペン、塗料等に含まれる接着剤、溶剤は本製品 の性能を低下させる成分が含まれている可能性があり、本来の性能が発揮できないおそれがあります。
- ■大きな衝撃を受けた場合は、外観に損傷が無くても直ちに本製品の使用を中止してください。一度衝撃を受 けると、再度衝撃を受けた際に衝撃を吸収しきれずに、頭部への衝撃を緩和する効果が十分に発揮されない ことがあります。
- ■使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合に は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。
- ■ヘルメットは大切に扱ってください。放り投げたり上に座ったりすると衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下 します。
- ■正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

注意 人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- ■炎天下や気温が高い時期での着用の際は熱中症にご注意ください。通気性を確保するベンチレーションを 備えていますが、構造上熱がこもりやすくなっています。
- ■ヘルメットの色によっては、長時間日光に当たることで変色することがあります。
- ■本製品をバックパックなどに取り付ける際は、必ずあごひもを使用してください。後頭部にあるヘッドバンドで 取り付けると破損するおそれがあります。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

- □あごひものバックルは正しく機能するかどうか □ヘルメット(帽体)の外側および内側に割れや変 形が見られないか □ストラップなどのテープにほつれなどがないか
- □ダイヤルアジャスターに破損や故障はないか

割れや変形が見られなくても大きな衝撃を受けた際は、目に見えない内部の損壊が起きていおり、ヘルメットの 保護性能を確実に低下させます。ヘルメットに大きな衝撃を受けた場合は、使用を中止して廃棄してください。

■ 使用方法

頭部への衝撃に対してヘルメットの保護機能を十分に発揮させるために、使用者の頭部にしっかり合うように サイズ調整を行なってください。不適切なサイズ調整や、着用ではヘルメットによる保護効果は得られず危険 です。サイズ調整は必ず、使用前に行ってください。

□ ヘルメットの正しいかぶり方

本製品には前後があります。ダイヤルアジャスターが後頭部にくる向きで かぶってください。

ヘルメットが前から後ろにかけて水平になるように着用してください。鏡を見る などして正しい位置、角度になっているか確認してください。

ヘルメットは正しい調整、位置でかぶることで本来の性能が発揮されます。

□ バックルのとめ方

あごひもにはワンタッチで装着できるバックルが付いています。このバック ルは頭にヘルメットを固定する重要な部品です。ヘルメットをかぶる際は 確実にバックルをとめてください。

外すときはバックルの両側に付いているリリースボタンを押してください。

□ アジャスターの調整

バックルをとめ、耳の下の位置にアジャスターがくるように調整してください。 耳の部分が緩かったり、きつい場合はアジャスターを調整してください。アジャ スターの上の前後のテープの長さを変えることでかぶる角度を調整できます。

□ ストラップ長さの調整

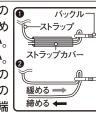
□ ヘッドバンドの調整

頭囲54~62cmに対応しています。

バックルに付いているストラップ調整部分でストラップの (長さを調整してください。ストラップの長さはバックルをとめ たときにストラップがあごから外れない長さにしてください。 調整する際はストラップカバーを外して調整してください。 また、バックルをとめてもヘルメットが上記の「ヘルメットの 正しいかぶり方|のようにならない場合は、アジャスターの 上の前後のテープを調節してください。ストラップの末端 はバックルから10cm以上出るようにしてください。

後頭部にあるダイヤルアジャスターでヘッドバンドが緩み

⚠ 注意: 調整は着用の際に毎回行ってください。





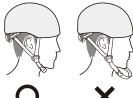




リリースボタン







締める



緩める



ダイヤルアジャスター

□ ヘッドランプの取り付け方

なく頭にフィットするように調整してください。

3か所(左右・後頭部)のヘッドランプ クリップにお持ちのヘッドランプのべ ルトをはさんでください。

□ インナーパッドの取り付け方

トップ、フロントのインナーパッドは外して洗えます。本製品を使用する際は 必ずインナーパッドを取りつけてください。取り付け位置は右図をご覧くだ さい。*後ろ側のインナーパッドは取り外しできません。



■ お手入れ方法 間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。 使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- ○使用後は直射日光を避け自然乾燥させてください。
- ○ヘルメットが汚れた際は水かぬるま湯で洗ってください。汚れがひどい時は柔らかいスポンジか布に中性洗 剤を使用し汚れを落としてください。40℃以上の熱湯やガソリン、シンナー、ベンジン等の溶剤や漂白剤な どは使用しないでください。
- ○海岸近くでご使用の後や海水で濡れた際は直ちに中性洗剤とぬるま湯で塩分を洗い落としてください。
- ○インナーパッドは取り外して、水かぬるま湯で中性洗剤を使用して手洗いで洗い、陰干ししてください。